

## 幼虫を 見に来ませんか？ 世話してみませんか？

ホタル観賞会で捕獲したホタルが卵を産み、その卵が期末考査最終日の7月2日にふ化しました。

ふ化直後の幼虫は1.5mmほどの大きさで、「え？消しゴムのかす？」と間違えてしまいそうな見た目をしています。



ふ化寸前の卵が3個  
白い卵のふ化はまだまだ

しかし、幼虫を顕微鏡でよく見ると、足もあり、節もエラもあり、しっかりと幼虫の形態をしています。

エサとなるカワニナを与えると、見事な食べっぷりです！  
幼虫を見たい人は化学室へどうぞ！世話に興味がある人もどうぞ！



幼虫が出た殻の卵



幼虫と卵



幼虫

## カワニナは美味しいらしい

ホタルの幼虫のエサはカワニナという巻き貝です。川や用水路に多く生息しています。このカワニナ、私たちも食べられるようです。ある日、ホタルの飼育用に平田地区の用水路でカワニナを獲っていると、近所の方が昔はカワニナを味噌汁の具として食べていたと教えてくださいました。

調べてみると、日本では今でも味噌汁の具や甘辛煮として食べられているようです。韓国でもカワニナスープとして食べるようです。

食べてみたい！と思った人もいるかもしれませんが・・・、現在中津市は「中津市ほたる保護条例」によりカワニナの捕獲を禁じられているので、食べられません。残念。



↑カワニナ